

4月から組織機構が変わります

詳細 行政監理室 Ⅲ(32)6169

主な組織機構の変更

1 子ども・子育て、健康支援の連携強化

保健福祉部を、子ども・子育て、そして健康に特化した組織「健康こども部」と「福祉部」に分割しました。健康こども部は、保育園、幼稚園、認定こども園、子育て支援センターを所管する「こども育成課」、乳幼児・ひとり親家庭の医療費の助成、児童手当・児童扶養手当、少年指導センター、子どもやDVに関する相談を担当する「こども支援課」、児童センター、放課後児童クラブを所管する「青少年課」、母子保健、健康相談、保健センターを担当する「健康支援課」で構成します。健康こども部の設置により、子ども・子育て、健康に関する行政機能の連携を強化し、情報とサービスの一体的な提供を行います。

2 スポーツをまちづくりに

教育委員会が所管していたスポーツに関する事務を、「まちづくり」という総合的な視点により推進するため、市政の基本的な施策を策定・推進する総合政策部に所管を移し、「スポーツ推進室」を設置しました。

3 教育委員会事務局の再編

より簡素で機能的な組織を構築するため、学校教育部とスポーツ生涯学習部の二部体制を、統合により「教育部」の一部体制としました。

機構改革後の組織名

新組織		旧組織	
総合政策部（加わる組織）	スポーツ推進室	スポーツ生涯学習部	スポーツ課
福祉部		保健福祉部	
生活支援室	社会福祉課	生活支援室	社会福祉課
介護福祉課	心身障害者福祉センター	介護福祉課	心身障害者福祉センター
高齢者福祉センター		高齢者福祉センター	
健康こども部		保健福祉部・学校教育部・スポーツ生涯学習部	
こども育成課		(保) 子育て支援課保育係	(学) 総務企画課総務係幼稚園担当
こども支援課		(保) 子育て支援課母子児童係	(保) 医療支援課
青少年課		(ス) 青少年課指導係	(ス) 青少年課健全育成係
健康支援課		(保) 健康支援課	
教育部（学校教育部に左記組織を追加）		スポーツ生涯学習部	
生涯学習課		生涯学習課	
勇弘公民館		勇弘公民館	
美術博物館		美術博物館	
科学センター		科学センター	
埋蔵文化財調査センター		埋蔵文化財調査センター	
勇武津資料館		勇武津資料館	

※ (保) は旧保健福祉部 (学) は旧学校教育部 (ス) は旧スポーツ生涯学習部

簡素で効率的な行政運営へ

新たな行政課題や組織横断的な課題に的確に対応できるよう、今後も簡素で効率的な組織機構を整備します。

市長コラム

進取果敢

苦小牧市長 岩倉博文

「まちがちながるスポーツの力」
3月10日、第86回春の選抜高校野球大会に出場する駒大苦小牧高校野球部の激励会が行われました。佐々木孝介監督の挨拶を聞き、2004年夏、まち全体が駒苦の初優勝に歓喜した熱い記憶を思い出させていただきました。

今年度は、スポーツをまちづくりに近づけた組織へと改革し、スポーツ推進室へと押し上げました。また、施設の機能充実を図り、改修中だった緑ヶ丘陸上競技場の一部供用開始や新とさわスケートセンターの完成など、スポーツのまちとしての基盤が固まる一年となります。

私自身、小さな頃からアイスホッケーに親しみ、今でも現役でプレーしており、競技者、応援者双方に与える勇気や感動、一瞬にして一つになれる不思議な力を実感しています。まちづくりにおいても、このスポーツの持つ力を発揮することができると確信しています。

スポーツのもたらす効果は、市民の健康はもとより、地域の連帯や絆づくりなどにつながる大きな可能性を秘めています。3年後のスポーツ都市宣言50周年に向け、チーム苦小牧として市民・行政が一丸となり、力強くまちづくりを進めてまいります。

